

先生各位

病理組織検査の容器（ホルマリン固定）に関するご注意

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、病理組織検査をご提出の際の容器（ホルマリン固定）に関するご注意点について、下記の通りご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

- 《 検査項目 》 病理組織検査
- 《 対象容器 》 W容器（内容 20%ホルマリン）
- 《 用 途 》 組織（臓器）のホルマリン固定
- 《 注 意 点 》

病理組織検査の当社指定の容器はW容器（20%ホルマリン入り）です。やむを得ない場合を除いて、当社指定のW容器（20%ホルマリン入り）でのご出検をお願いいたします。

止むを得ずホルマリン固定液を顧客様にてご準備される場合には、下記内容にご注意下さい。
容器は当社指定のW容器（ホルマリン固定液を顧客様にて充填）をご使用下さい。但し、検体が当社指定のW容器に入らない場合は従来通りの方法でご出検下さい。

顧客様でご準備される組織固定用には、「調整済みの20%ホルマリン固定液」をご使用願います。

また、上記 共に困難な場合で、顧客様においてホルマリン原液より 20%ホルマリンを調整される場合には、下記内容にご注意下さい。また、容器は当社指定のW容器に準じた形状で、ホルマリンガスが漏れない容器でのご出検をお願い致します。

ホルマリンは医薬用外劇物です、取扱には十分ご注意下さい。

【組 成】「局方ホルマリン液」1容に「水」4容を混合した溶液です。

【作 成 例】20%ホルマリン固定液 1000mL 作成する場合、下記ア・イを混合。

ア 「局方ホルマリン」 200mL イ 「水」 800mL

【注意事項】

、ホルマリン液には下記の3種類が存在します。病理検査に用いられるホルマリンは下記 . の「局方ホルマリン」です。

. 局方ホルマリン . 試薬ホルマリン . 消毒用ホルマリン

、ホルマリン表示について

37%（約 35～38%）ホルムアルデヒド含有と表示（ラベル）されているものが一般的です。

100%ホルマリン溶液 = 37%（約 35～38%）ホルムアルデヒド含有水溶液ですのでご注意下さい。

* 20%ホルマリン固定液とはホルマリンの含有濃度であり、ホルムアルデヒドの含有濃度ではありません。（20%ホルマリン固定液 = 約 7.4%ホルムアルデヒド含有水溶液）

上記 について、容器にホルマリン固定液を充填される場合には、組織（臓器）の容積の約 10～20 倍量の固定液を必要とします。

ホルマリン濃度等による固定が適正でない場合は、正確な病理組織検査（病理診断）結果が得られない場合がございますので、予めご了承ください。